

日本の領域.1

名前

解答

解答

- 問1 日本の国土の面積はいくつか。 (約38万km²)
- 問2 日本列島は、北海道、本州、四国、九州の4つの島と、その周辺にある島々で成り立っている。北海道、本州、四国、九州を面積の大きい順に並べよ。 (本州→北海道→九州→四国)
- 問3 日本の国土の大きさは、世界で何番目か。 (61番目(2021年時点))
- 問4 日本は周囲を海に囲まれている。このような国を何というか。 (海洋国(島国))
- 問5 国の領域は、何からなるか。3つ答えよ。
(領土) (領海) (領空)
- 問6 排他的経済水域の説明として正しいものは次のうちどれか。 (①)
- ①沿岸から200海里(約370km)以内の範囲(領土を除く)。
②基線(海外線)から12海里(約22km)以内の海域。
③国の中心から300km以内の範囲。
④隣り合う国同士の間地点までの範囲。
- 問7 排他的経済水域とは何か。
(沿岸国が水産資源や鉱山資源を独占的に利用することができる範囲。)
- 問8 日本には、沖ノ鳥島や南鳥島といった離島がある。この離島があることによる利点を排他的経済水域に関連付けて答えよ。
(離島があることで、離島の周りの200海里の排他的経済水域を確保することができる。これによって、広い排他的経済水域を確保することができる。)
- 問9 次のうち誤っているものはどれか。 (①)
- ①南鳥島は、日本の南端である。
②日本の排他的経済水域は、領土の面積よりも大きい。
③領海に侵入したり、排他的経済水域で漁業を行っている外国の船を取り締まるのは海上保安庁である。
④択捉島は、日本の北端である。
- 問10 排他的経済水域の外側は、各国が自由に使用できる海域である。この海域のことを何というか。
(公海)

